

SymMatrix

(シムマトリックス)

酵素活性を抑制し皮膚を正常化へ導く

【特長】 エラグ酸やポリフェノールが豊富な植物エキス
老化や紫外線によるダメージから真皮を保護し、コラゲナーゼ活性を抑制

【コンセプト】

SymMatrix は南ヨーロッパ産ブラックベリーの葉から抽出した水溶性エキスと糖(マルトデキストリン)からなり、エラグ酸やポリフェノール類を豊富に含んだ防腐剤フリーの植物粉末抽出エキスです。ヨーロッパでは古くからブラックベリーの葉は、のどの痛みや口内炎に用いられ薬用ハーブとして親しまれてきました。外用剤としても切り傷などに利用されています。



【効果・効能】

肌は加齢による老化や紫外線、精神的ストレス、環境汚染物質の炎症などによってバランスが崩れます。バランスが崩れた肌では、コラーゲンやエラスチンが必要以上に分解されてしまいます。SymMatrix は、コラゲナーゼの増加や活性を抑制し、肌のバランスを整えます。

内因性老化



加齢による自然な老化

自然老化の皮膚は滑らかで
色が薄く細かいシワ

外因性老化



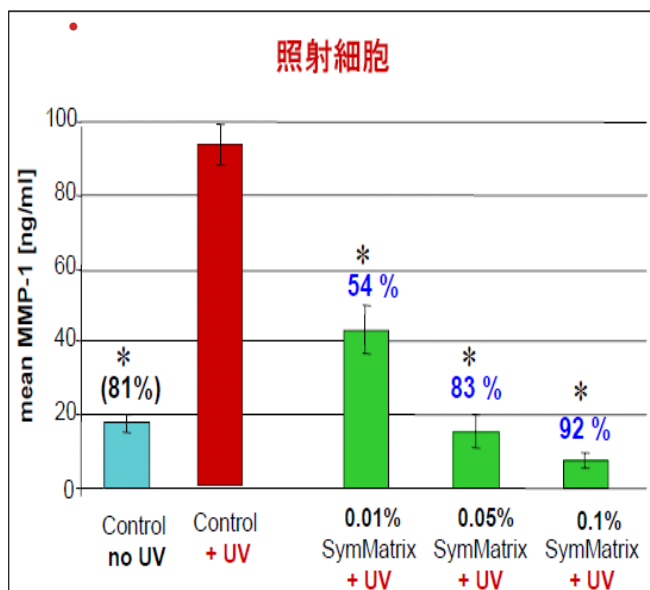
日光/紫外線照射による光老化

光老化の肌は粗いシワができ
毛細血管膨張と色素沈着

その結果、過剰なコラゲナーゼとエラスターゼが増加

SymMatrix がアタックし
皮膚を正常な状態に修復

細胞を用いたコラゲナーゼ抑制試験



試験方法

- ①線維芽細胞を二群の96枚のウェルプレートで48時間培養
- ②照射間培地を照射用緩衝液に交換
- ③プレートの一群はUVA (15 J/cm²)を照射し、もう一群は光から保護
- ④照射用緩衝液を新しい培養培地に交換しSymMatrixを加えたものと加えないものを48時間培養
- ⑤培地を集めMMP-1レベルを特定定量法 ELISA で測定

SymMatrix は UV 照射で誘因されたコラゲナーゼ活動を減少

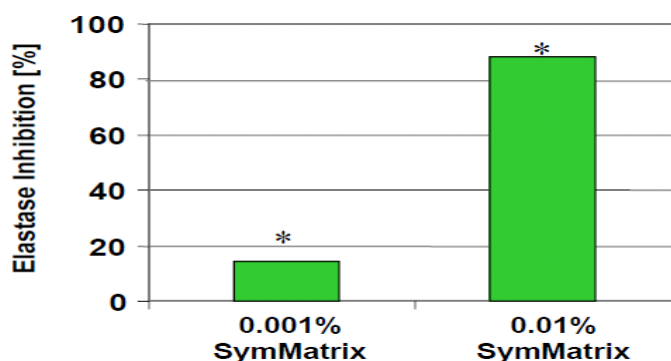
エラスターゼ抑制試験

試験方法

「ヒト白血球エラスターゼのプロテアーゼ活性抑制」

SymMatrix とエラスターゼを氷の上で 10 分間プレ培養し DQ-elastin を加え、37°C で 120 分間培養した。

SpectroMax Gemini、Molecular Device を用い被検物質の蛍光発光を測定し酵素活性をパーセントで表示した。



エラスターゼ活性抑制作用より皮膚正常状態へ修復

【商品情報】

商品名 : SymMatrix (シムマトリックス)

表示名称 : セイヨウヤブイチゴ葉エキス、マルトデキストリン

製造元 : シムライズ株式会社

2009/9/1